

「足立区総合交通計画」の事業進捗率

平成28年2月末現在（見込）

資料1

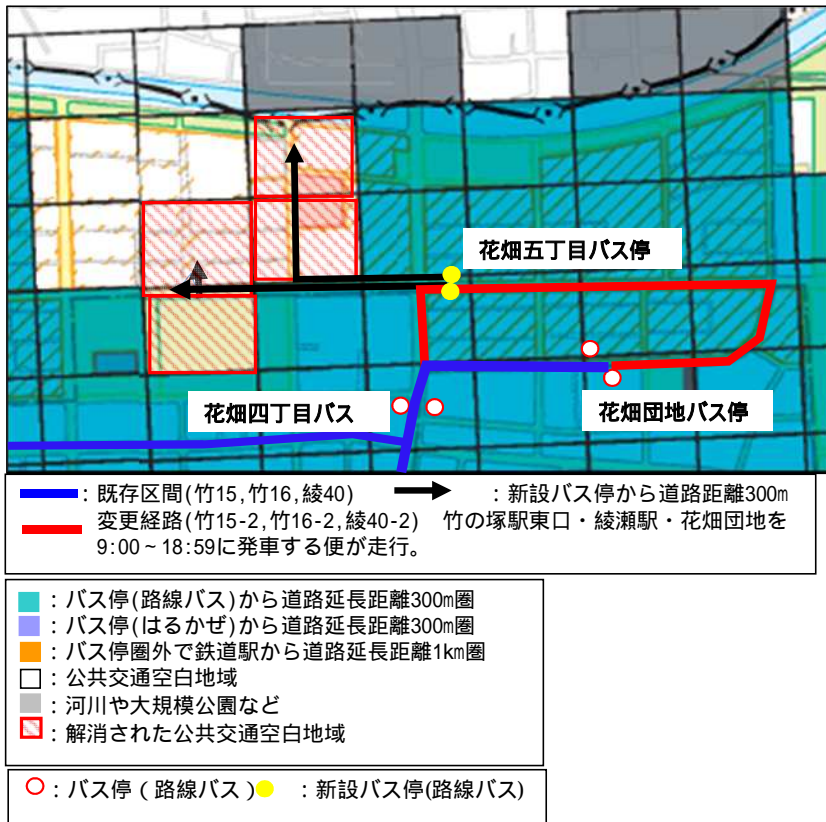
施策メニュー1	施策メニュー2	短期施策（概ね5年）	実施済	短期 施策 実施率	中期施策（概ね10年）	実施済	短期 中期 施策計	うち 実施済 施策計	実施率	【参考】 長期施策（概ね20年）他
広域移動の支援										1. メトロセブンの整備促進 （梅田・青井・綾瀬・中川・谷中・ 南花畑・鹿浜・江北・西新井・一ツ 家の各地区） 2. 地下鉄8号線の整備促進 （綾瀬地区・中川地区）
施策数 計		0	0	-	0	0	0	0	-	2
高齢者等の外出支援	空白地域解消等に資する路線の一部再編 【路線バスのルート見直し】	3. 大谷田一丁目付近に路線バスの ルート延伸を検討（綾瀬地区・中川 地区） 【平成24年3月実施済】			32. 路線バス（江北駅～北千住駅 間）を梅田三丁目、本木南町付近に ルート変更を検討（梅田地区・関原 地区・江北地区） 33. 舎人公園駅方面から竹ノ塚駅方 面への路線バスのルートを検討（伊 興地区）					44. 神明南一丁目付近にバスルート 変更を検討（谷中地区）
施策数 小計		1	1	100.0%	2	0	3	1	33.3%	1
	空白地域解消等に資する路線の一部再編 【路線バスのルート新設】	4. 北千住駅東口に接続するバス ルートを検討（千住曙町地区） 【平成25年3月実施済】 5. 保木間二・三丁目付近を走行す る竹ノ塚駅方面への路線バスルート の新設を検討（南花畑地区・綾瀬地 区・竹の塚地区） 6. 路線バス（竹ノ塚駅～草加駅も しくは安行原久保行き）を東伊興四 丁目付近にルート変更を検討（伊興 地区）								45. 西伊興一丁目付近を走行し、竹 ノ塚駅方面への路線バスのルート を検討（西新井地区・伊興地区）
施策数 小計		3	1	33.3%	0	0	3	1	33.3%	1
	空白地域解消等に資する路線の一部再編 【「はるかぜ」のルート見直し】	7. 既存路線バス及びはるかぜ12号 の交通広場への乗り入れを検討（青 井地区） 8. はるかぜ2号の一部便を六木三丁 目付近へバスルート変更を検討（中 川地区） 9. はるかぜ3号の見沼代親水公園駅 への延伸を検討（入谷地区） 【平成23年3月実施済】 10. はるかぜ5号のルート再編（交 通広場の乗り入れを検討）（千住地 区） 【平成26年3月実施済】								46. はるかぜ7号を六木四丁目付近 へルート変更を検討（中川地区・谷 中地区） 47. はるかぜ10号を興野一丁目付近 や西新井本町四丁目付近へルート 変更を検討（関原地区・西新井地区）

施策メニュー 1	施策メニュー 2	短期施策（概ね5年）	実施済	短期 施策 実施率	中期施策（概ね10年）	実施済	短期 中期 施策計	うち 実施済 施策計	実施率	【参考】 長期施策（概ね20年）他
	バス停の新設・移設	19. はるかぜのバス停新設を検討 はるかぜ3号（入谷地区） はるかぜ6号・8号・11号（千住地 はるかぜ6号・11号（関原地区） 【平成27年3月実施済】								
		20. はるかぜ8号のバス停移設を検討								
		21. 花畑団地再生事業に併せて、路 線バスルートの変更及びバス停の集 約化を検討（竹の塚地区） 【平成27年7月東側地区実施済】								
	施策数 小計	3	0	0.0%	0	0	3	0	0.0%	0
施策数 計		18	7	38.9%	8	0	26	7	26.9%	10
観光地等への移動支援	観光地等へのバス路線配置	22. 東京スカイツリー方面等にアク セスするバスの誘致を検討（千住曙 町地区）								
		23. 新たな路線バスの誘致を検討 （千住地区） 【平成26年4月実施済】								
施策数 計		2	1	50.0%	0	0	2	1	50.0%	0
自転車走行環境の充実	自転車走行空間の整備促進	24. 区画街路12号線に自転車走行環 境の整備（千住曙町地区） 【平成23年度実施済】								
		25. 西新井駅西口から補助100号線 までの道路で社会実験を実施し、走 行環境整備の検証と改修を検討（西 新井地区） 【平成26年3月実施済】								
		26. 駅街路1号線で社会実験を実施 し、自転車走行環境整備を検討（竹 の塚地区） 【一部実施（平成24年度に社会実験 を実施済）】								
施策数 計		3	2	66.7%	2	0	5	2	40.0%	0
自転車駐車場の整備	区営自転車駐車場の改修	27. 駅周辺の区営自転車駐車場改修 による収容台数の拡充を検討（綾瀬 地区） 【平成25年度実施済】								
	施策数 小計	1	1	100.0%	0	0	1	1	100.0%	0
	区営自転車駐車場の整備	28. 自転車駐車場の拡充を検討 扇大橋駅自転車駐車場（江北地 区）								
					42. 鉄道高架化に併せ、竹ノ塚東A 棟B棟の代替として、駅周辺に自転 車駐車場の整備を検討（竹の塚地					

施策メニュー 1	施策メニュー 2	短期施策（概ね5年）	実施済	短期 施策 実施率	中期施策（概ね10年）	実施済	短期 中期 施策計	うち 実施済 施策計	実施率	【参考】 長期施策（概ね20年）他
		【平成24年度実施済】 西新井大師西駅自転車駐車場（西新井地区） 【平成23年度実施済】 谷在家駅高架下自転車駐車場（鹿浜地区） 【平成23年度実施済】 舎人公園駅高架下自転車駐車場（入谷地区） 29. 西新井駅西口周辺に西新井栄町区営自転車駐車場の代替施設の整備を検討（西新井地区） 【平成27年11月実施済】								
	施策数 小計		2	2 100.0%		1	0	3	2 66.7%	0
施策数 計			3	3 100.0%		1	0	4	3 75.0%	0
円滑な乗り継ぎの実現	駅前交通広場の整備	30. 駅前交通広場の整備 北千住駅東口（千住曙町地区） 【平成24年度実施済】 五反野駅（青井地区） 31. 交通広場整備に伴うバスロータリーの整備 千住大橋駅（千住地区） 【平成26年3月実施済】 西新井駅西口（西新井地区）			43. 駅前交通広場の整備 竹ノ塚駅西口（竹の塚地区） 竹ノ塚駅東口（竹の塚地区）					53. 綾瀬駅西口交通広場の改修を検討（綾瀬地区）
施策数 計			2	0 0.0%		1	0	3	0 0.0%	1
施策数 総計			28	13 46.4%		12	0	40	13 32.5%	13

施策番号 2 1 花畑団地再生事業に併せて、路線バスルートの変更及びバス停の集約化を検討（竹の塚）

1 変更経路・バス停新設位置図



2 新設バス停について

停留所名	方面	所在地	備考	公共交通空白地域の増減(100m×100m)
花畑五丁目	花畑団地	花畑五丁目13番地先	経路変更・新設	-4
花畑五丁目	竹ノ塚駅東口 綾瀬駅	花畑五丁目14番地先	経路変更・新設	

3 実施時期

平成27年7月13日

地区別公共交通空白地域の変化(人口ベース)

16ブロック			計画策定時		平成27年3月末			平成28年3月末(見込)			短期(概ね5年)		中期(概ね10年)		長期(概ね20年)			
地区名	高齢化率(%)	人口密度(人/ha)	バス停300mカバ - 圏域 割合	バス停300mカバ - 圏域 駅1km 割合	バス停300mカバ - 圏域 割合	バス停300mカバ - 圏域 駅1km 割合	バス停300mカバ - 圏域 割合	バス停300mカバ - 圏域 駅1km 割合	バス停300mカバ - 圏域 割合	バス停300mカバ - 圏域 駅1km 割合	バス停300mカバ - 圏域 割合	バス停300mカバ - 圏域 駅1km 割合	バス停300mカバ - 圏域 割合	バス停300mカバ - 圏域 駅1km 割合	バス停300mカバ - 圏域 割合	バス停300mカバ - 圏域 駅1km 割合		
千住曙町	24.4	105.8	23,406	6,062 25.9%	23,406	100.0%	13,364	57.1%	23,406	100.0%	13,364	57.1%	23,406	100.0%	13,364	57.1%	23,406	100.0%
千住	24.6	136.0	43,754	38,682 88.4%	41,382	94.6%	38,682	88.4%	41,382	94.6%	38,682	88.4%	41,382	94.6%	40,181	91.8%	42,881	98.0%
梅田	21.9	150.4	46,790	32,525 69.5%	44,695	95.5%	32,525	69.5%	44,695	95.5%	32,525	69.5%	44,695	95.5%	34,601	74.0%	46,772	100.0%
青井	21.6	176.3	49,085	34,328 69.9%	47,972	97.7%	34,328	69.9%	47,972	97.7%	34,328	69.9%	47,972	97.7%	34,328	69.9%	47,972	97.7%
綾瀬	16.4	168.8	49,840	41,279 82.8%	49,725	99.8%	41,279	82.8%	49,725	99.8%	41,279	82.8%	49,725	99.8%	41,279	82.8%	49,725	99.8%
中川	19.8	130.5	42,644	28,663 67.2%	36,415	85.4%	32,568	76.4%	40,320	94.5%	32,568	76.4%	40,320	94.5%	34,014	79.8%	41,766	97.9%
谷中	15.9	123.3	28,148	22,737 80.8%	25,658	91.2%	22,737	80.8%	25,658	91.2%	22,737	80.8%	25,658	91.2%	22,920	81.4%	25,841	91.8%
南花畑	23.3	102.3	24,761	19,383 78.3%	22,073	89.1%	19,383	78.3%	22,073	89.1%	19,383	78.3%	22,073	89.1%	21,693	87.6%	24,383	98.5%
鹿浜	20.2	82.9	42,119	39,235 93.2%	40,557	96.3%	39,749	94.4%	41,071	97.5%	39,749	94.4%	41,071	97.5%	39,749	94.4%	41,071	97.5%
関原	26.0	127.7	27,600	17,741 64.3%	22,418	81.2%	18,828	68.2%	23,504	85.2%	18,828	68.2%	23,504	85.2%	19,626	71.1%	24,303	88.1%
江北	27.4	79.3	43,878	39,109 89.1%	43,878	100.0%	39,109	89.1%	43,878	100.0%	39,109	89.1%	43,878	100.0%	39,109	89.1%	43,878	100.0%
西新井	21.9	154.5	51,107	43,316 84.8%	49,639	97.1%	43,316	84.8%	49,639	97.1%	43,316	84.8%	49,639	97.1%	44,053	86.2%	50,377	98.6%
一ツ家	20.7	134.6	34,375	25,971 75.6%	29,600	86.1%	26,928	78.3%	30,232	87.9%	26,928	78.3%	30,232	87.9%	28,196	82.0%	31,499	91.6%
入谷	19.5	65.1	26,978	19,968 74.0%	26,178	97.0%	20,491	76.0%	26,178	97.0%	20,491	76.0%	26,178	97.0%	20,535	76.1%	26,222	97.2%
伊興	20.2	116.3	30,532	23,560 77.2%	28,075	92.0%	23,560	77.2%	28,075	92.0%	23,560	77.2%	28,075	92.0%	24,937	81.7%	29,453	96.5%
竹の塚	23.9	133.0	63,798	54,811 85.9%	58,186	91.2%	54,811	85.9%	58,186	91.2%	55,227	86.6%	58,601	91.9%	57,048	89.4%	60,422	94.7%
区全域	21.7	119.4	628,815	487,368 77.5%	589,856	93.8%	501,656	79.8%	595,993	94.8%	502,072	79.8%	596,408	94.8%	512,758	81.5%	607,095	96.5%

注)16ブロック「高齢化率」「人口密度」はH21.1.1人口(住民基本台帳)

注)河川や大規模公園などを除く

注)公共交通空白地域の将来推計は、将来路線の鉄道駅間隔を1.5km、バス停間隔(路線バス)を450m、バス停間隔(はるかぜ)を350mと想定して算出(いずれも区内既存路線の平均値)

地区別公共交通空白地域の変化(面積ベース)

16ブロック			計画策定時		平成27年3月末			平成28年3月末(見込)			短期(概ね5年)		中期(概ね10年)		長期(概ね20年)			
地区名	高齢化率(%)	人口密度(人/ha)	バス停300mカバ - 圏域 割合	バス停300mカバ - 圏域 駅1km 割合	バス停300mカバ - 圏域 割合	バス停300mカバ - 圏域 駅1km 割合	バス停300mカバ - 圏域 割合	バス停300mカバ - 圏域 駅1km 割合	バス停300mカバ - 圏域 割合	バス停300mカバ - 圏域 駅1km 割合	バス停300mカバ - 圏域 割合	バス停300mカバ - 圏域 駅1km 割合	バス停300mカバ - 圏域 割合	バス停300mカバ - 圏域 駅1km 割合	バス停300mカバ - 圏域 割合	バス停300mカバ - 圏域 駅1km 割合		
千住曙町	24.4	105.8	130	41 31.5%	130	100.0%	80	61.5%	130	100.0%	80	61.5%	130	100.0%	80	61.5%	130	100.0%
千住	24.6	136.0	237	212 89.5%	228	96.2%	212	89.5%	228	96.2%	212	89.5%	228	96.2%	218	92.0%	234	98.7%
梅田	21.9	150.4	258	181 70.2%	242	93.8%	181	70.2%	242	93.8%	181	70.2%	242	93.8%	196	76.0%	257	99.6%
青井	21.6	176.3	261	185 70.9%	256	98.1%	185	70.9%	256	98.1%	185	70.9%	256	98.1%	185	70.9%	256	98.1%
綾瀬	16.4	168.8	291	238 81.8%	290	99.7%	238	81.8%	290	99.7%	238	81.8%	290	99.7%	238	81.8%	290	99.7%
中川	19.8	130.5	293	194 66.2%	236	80.5%	216	73.7%	258	88.1%	216	73.7%	258	88.1%	236	80.5%	278	94.9%
谷中	15.9	123.3	219	172 78.5%	196	89.5%	172	78.5%	196	89.5%	172	78.5%	196	89.5%	174	79.5%	198	90.4%
南花畑	23.3	102.3	228	180 78.9%	212	93.0%	180	78.9%	212	93.0%	180	78.9%	212	93.0%	193	84.6%	225	98.7%
鹿浜	20.2	82.9	404	362 89.6%	377	93.3%	372	92.1%	387	95.8%	372	92.1%	387	95.8%	372	92.1%	387	95.8%
関原	26.0	127.7	172	114 66.3%	143	83.1%	121	70.3%	150	87.2%	121	70.3%	150	87.2%	125	72.7%	154	89.5%
江北	27.4	79.3	356	327 91.9%	356	100.0%	327	91.9%	356	100.0%	327	91.9%	356	100.0%	327	91.9%	356	100.0%
西新井	21.9	154.5	330	280 84.8%	322	97.6%	280	84.8%	322	97.6%	280	84.8%	322	97.6%	284	86.1%	326	98.8%
一ツ家	20.7	134.6	252	194 77.0%	220	87.3%	199	79.0%	223	88.5%	199	79.0%	223	88.5%	208	82.5%	232	92.1%
入谷	19.5	65.1	344	278 80.8%	331	96.2%	282	82.0%	331	96.2%	282	82.0%	331	96.2%	284	82.6%	333	96.8%
伊興	20.2	116.3	254	195 76.8%	231	90.9%	195	76.8%	231	90.9%	195	76.8%	231	90.9%	207	81.5%	243	95.7%
竹の塚	23.9	133.0	468	403 86.1%	423	90.4%	403	86.1%	423	90.4%	407	87.0%	427	91.2%	419	89.5%	439	93.8%
区全域	21.7	119.4	4,497	3,556 79.1%	4,193	93.2%	3,643	81.0%	4,235	94.2%	3,647	81.1%	4,239	94.3%	3,727	82.9%	4,319	96.0%

注)16ブロック「高齢化率」「人口密度」はH21.1.1人口(住民基本台帳)

注)河川や大規模公園などを除く

注)公共交通空白地域の将来推計は、将来路線の鉄道駅間隔を1.5km、バス停間隔(路線バス)を450m、バス停間隔(はるかぜ)を350mと想定して算出(いずれも区内既存路線の平均値)

短期施策の再検証について

1 はじめに

平成 23 年 12 月に策定した足立区総合交通計画には短期、中期、長期という期間別の施策が掲示されています。施策実施の目標時期は短期施策が概ね 5 年、中期施策が概ね 10 年、長期施策が概ね 20 年となっております。来年度（平成 28 年度）が短期施策の実施目標年次であることから、来年度に未実施の短期施策について再検証を行います。

2 短期施策の再検証の概要について

バス路線に資する短期施策の実施に向け、区民の方に利用意向調査を行いニーズを把握します。また、バス会社様と協議を行い短期施策の課題について整理します。

足立区公共交通推進会議検討部会報告

【第1回】

- 1 日 時
平成27年5月29日 午後2時30分
- 2 開催場所
足立区役所 中央館4階 401会議室
- 3 出席者
東京都交通局
東武バスセントラル株式会社
国際興業株式会社
京成バス株式会社
日立自動車交通株式会社
株式会社新日本観光自動車
朝日自動車株式会社
- 4 議 題
 - (1) 平成27年度足立区総合交通計画短期施策実施予定箇所
施策番号5 「保木間二・三丁目付近を走行する竹ノ塚方面への路線バスルートの新設を検討」
施策番号14 「六月二丁目・三丁目付近を走行する、はるかぜのバスルート新設【西新井駅～六町駅～綾瀬駅】を検討」
施策番号15 「谷中、大谷田付近を走行する、はるかぜのバスルート新設【綾瀬駅～亀有駅】を検討」
施策番号19 「はるかぜのバス停新設を検討【入谷】」
施策番号22 「スカイツリー方面等にアクセスするバスの誘致を検討」
 - (2) まちづくりの進捗状況
竹ノ塚駅周辺地区（鉄道立体高架化）
花畑地区（文教大学移転）
江北地区（東京女子医大東医療センター移転）
中川周辺地区（中川堤防嵩上げ工事）
五反野駅周辺地区（駅前広場整備）
小台・宮城周辺地区（公共施設新築工事）
 - (3) その他
 - (4) 意見交換

【第2回】

- 1 日 時
平成28年2月10日 午後2時
- 2 開催場所
足立区役所 中央館4階 401会議室
- 3 出席者
東京都交通局
東武バスセントラル株式会社
国際興業株式会社
京成バス株式会社
日立自動車交通株式会社
株式会社新日本観光自動車
朝日自動車株式会社
- 4 議 題

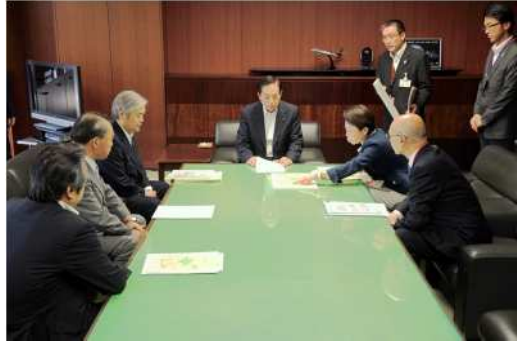
短期施策の再検証について
運行補助について
一便あたりの乗車人員の公表について
自転車ナビマークについて
各党要望について
北綾瀬駅の改良工事について
アンケートの実施について

その他

意見交換

足立区公共交通推進会議報告資料

平成 28 年 2 月 26 日

件 名	地下鉄 8 号線及びメトロセブンの取組み状況について
所管部課名	鉄道立体推進室 鉄道関連事業担当課
内 容	<p>1 地下鉄 8 号線（有楽町線）の延伸</p> <p>(1) 沿線自治体との国土交通大臣への要請活動</p> <p>ア 要請日：平成 27 年 6 月 4 日（木）</p> <p>イ 要請先：太田 昭宏 国土交通大臣</p> <p>ウ 要請者：<u>足立区長</u>、<u>草加市長</u>、<u>越谷市長</u>、<u>八潮市長</u>、<u>吉川市長</u>、<u>松伏町長</u>、<u>野田市長</u>、<u>墨田区長</u>、<u>江東区長</u>、<u>葛飾区長</u> 下線のある首長が当日の出席者</p> <p>エ 要請内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 18 号答申の未着手路線となっている地下鉄 8 号線について、早期実現に向けた方策を講じていただきたい。 ・ 現在審議されている交通政策審議会答申に、地下鉄 8 号線の豊洲から野田市までの延伸を明確に位置づけていただきたい。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>(2) 地下鉄 8 号線区内延伸を求める署名活動</p> <p>ア 署名目的 地下鉄 8 号線の区内延伸（亀有～八潮）について、平成 27 年度中に出される交通政策審議会答申へ明確に位置づけるために、沿線 3 町自連等が中心となって署名活動を実施する。</p> <p>イ 署名活動団体 第 18 地区町会自治会連絡協議会 佐野町会・自治会連絡協議会 神明地域町会自治会連合会 六木団地商店街振興組合ほか沿線商店街</p> <p>ウ 署名活動期間：6 月から 10 月</p> <p>エ 署名活動結果：53,497 筆 (前回平成 9 年 約 27,000 筆)</p>

(3) 地下鉄8号線整備に向けた調査委託

ア 委託期間：平成27年7月24日～平成28年3月25日

イ 委託先：一般財団法人 運輸政策研究機構

ウ 調査内容：地下鉄8号線の意義・必要性の検討

災害等のリスクへの対応（代替路線としての効果）等

(4) 地下鉄8号線整備促進大会（第18回）

ア 日時：平成27年9月5日（土）午前10時30分から

イ 会場：中川小学校体育館

ウ 参加人員：約400名

地域住民、国会議員、都議会議員、区議会議員、
沿線自治体（草加市・越谷市・八潮市・吉川市・
松伏町・野田市・葛飾区）

エ 内容：

第1部（報告会）

地下鉄8号線整備促進に向けた調査報告

次期答申に向けた動向



第2部（促進大会）

開会挨拶

主催者挨拶

来賓挨拶

署名活動の結果報告（48,465筆 9/5現在）

地元小学生からのメッセージ

大会決議

シュプレヒコール



(5) 大臣への署名提出および要請活動

ア 要請日：平成27年11月12日(木)

イ 要請先：石井 啓一 国土交通大臣

ウ 参加者：沿線町会自治会・商店街代表
地下鉄8号線整備促進議員連盟役員
足立区長



(6) 地下鉄8号線整備促進に向けた講演会の開催

ア 日時：平成28年1月28日(木) 13時30分から

イ 会場：足立区役所 庁舎ホール

ウ 内容：

「豊洲2・3丁目地区のまちづくりについて」(講演)

豊洲2・3丁目まちづくり協議会 事務局 株式会社IHI

「地下鉄8号線の整備促進に向けて」(講演)

東京理科大学理工学部土木工学科 内山久雄 教授

区の取組み状況の報告 会田鉄道関連事業担当課長

答申の動向と今後の取組みについて 鈴木鉄道立体推進室長

工 参加人数 約250名(地域住民、議員連盟、沿線自治体 他)



2 環七高速鉄道（メトロセブン）の整備促進

(1) 区部周辺部環状公共交通都区連絡会

ア 日 時：平成27年7月6日（月）午後2時から

イ 場 所：東京都庁第二本庁舎10階209会議室

ウ 参加者：東京都

メトロセブン関係3区（足立区、葛飾区、江戸川）

エイトライナー関係6区（大田区、世田谷区、杉並区、
練馬区、板橋区、北区）

エ 主な内容：

- ・平成26年度区部周辺部環状公共交通に係る調査報告
- ・今後の進め方について

(2) 環七高速鉄道（メトロセブン）促進協議会総会

ア 日 時：平成27年7月22日（水）午後2時から

イ 場 所：江戸川区総合文化センター

ウ 参加者：メトロセブン促進協議会会員

江戸川区長(会長)、足立区長(副会長)、葛飾区長(副会長)

各区区議会正副議長、各区副区長、

交通問題を所管する委員会の委員 等

エ 主な内容：

- ・メトロセブン促進協議会活動結果報告
- ・勉強会「東京圏の鉄道を取り巻く環境と鉄道計画」

講師：(一財)運輸政策研究機構主席研究員 伊東誠 氏

内容：30年後の東京圏の人口、鉄道需要

東京圏の鉄道計画(交通政策審議会)



3 鉄道新線PR活動

平成 27 年 3 月 1 日	梅まつり（大谷田公園）
平成 27 年 4 月 5 日	葛西用水大谷田桜祭り（中川小学校）
平成 27 年 6 月 6 ~ 7 日	しょうぶまつり（しょうぶ沼公園）
平成 27 年 6 月 14 日, 7 月 4 日	ウォーキング教室（都立東綾瀬公園）
平成 27 年 8 月 10 ~ 21 日	本庁舎アトリウム展示
平成 27 年 9 月 1 ~ 3 日	本庁舎アトリウム展示
平成 27 年 10 月 10 ~ 11 日	区民まつり（荒川河川敷 虹の広場）
平成 27 年 10 月 25 日	ウォークラリー（神明地区）
平成 27 年 12 月 12 日	光の祭典（元漕江公園）



梅まつり



アトリウム展示



区民まつり



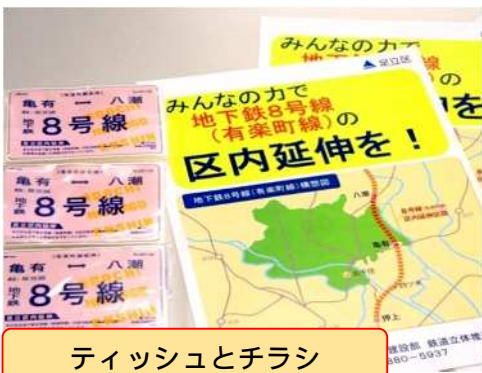
ウォークラリー



うちわ



Nゲージ運転



ティッシュとチラシ



光の祭典

今後の方針

鉄道新線については、平成27年度末に予定されている交通政策審議会答申での上位への位置づけを目指すために、引き続き、調査研究、地元の機運向上、要請活動などの必要な取組みを力強く実施していく。

東武伊勢崎線(竹ノ塚駅付近)連続立体交差事業 鉄道高架化工事のお知らせ

各工区とも11月末に下り急行線の高架橋本体が完成し、すべての高架橋が1つにつながりました。

(工区)

1月から東京メトロ留置線の復旧作業(昼夜間)を行う予定です。また、2月から高架橋上で排水設備等付帯工事(昼間)を行う予定です。

(工区)

1月から高架橋上で排水設備等付帯工事(昼間)を行う予定です。

(工区)

引き続き高架橋上で排水設備等付帯工事(昼間)を行います。また、線路内では仮設地下道関係工事として12月に線路仮受工事が完了し、引き続き土留め工および路面覆工(昼夜間)を行います。

(工区)

引き続き高架橋上で排水設備等付帯工事(昼間)を行います。

(軌道・電気)

1月から高架橋上で軌道工事(昼夜間)を行い、3月末には完成する予定です。また、2月中旬から電気工事(昼夜間)を行います。

なお、軌道工事施工業者は 〃 工区が東武建設、 〃 工区が東武谷内田建設です。

工事工程予定表

資料 6

平成27年12月15日
東武鉄道竹ノ塚工事事務所

工事概要		1月	2月	3月	連絡先
工区	東京メトロ留置線復旧工事	軌道・電気工事(昼夜間)			東急・東武JV TEL 03-3858-3501
	高架橋工事		排水設備等付帯工(昼間)		
工区	高架橋工事	排水設備等付帯工(昼間)			大成・東武JV TEL 03-5838-1033
工区	高架橋工事	排水設備等付帯工(昼間)			鹿島・東武谷内田 ・熊谷・東鉄JV TEL 03-5809-5450
	仮設地下道関係工事	仮土留壁・路面覆工・掘削土留工事(昼夜間)			
工区	高架橋工事	排水設備等付帯工(昼間)			大林・東武・鉄建 ・戸田JV TEL 03-5647-8657
軌道・電気	軌道工事	軌道工事(昼夜間)			東武鉄道 竹ノ塚工事事務所 TEL 03-6807-1461
	電気工事		電気工事(昼夜間)		

騒音・振動の抑制に努めるとともに、事故のないよう安全第一で、工事を進めてまいります。また、夜間作業の予定は事前にチラシ等で周知させていただきます。



① 高欄設置状況

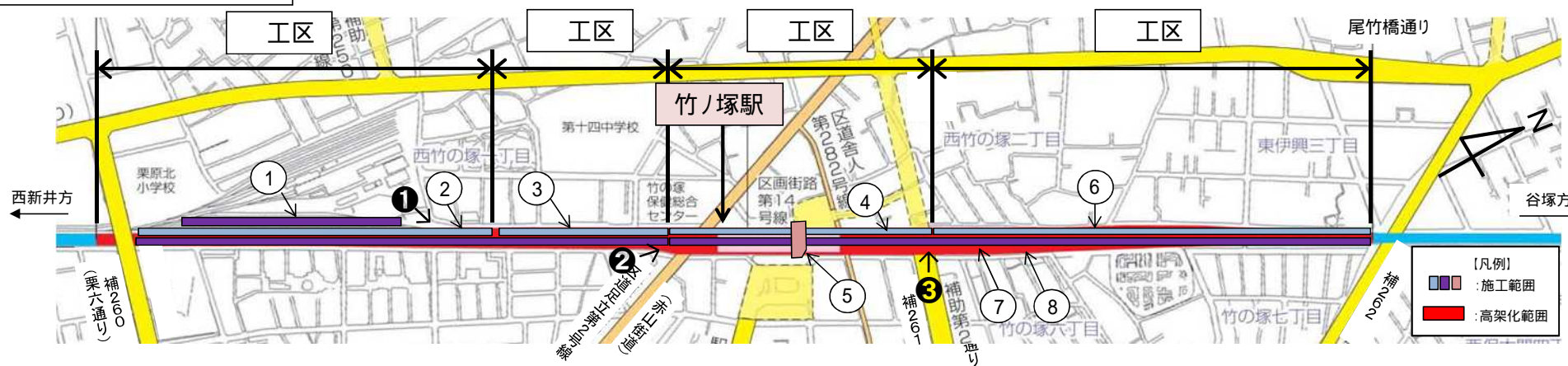


② 37号踏切の高架橋施工状況



③ 38号踏切の桁架設状況(11/11夜間)

全体平面図



はるかぜバス停の機能向上について

1. 目的

はるかぜバス停利用者の利便性向上

2. 内容

(1) 視覚障がい者用誘導ブロック整備

3.0m以上の歩道幅員を有する駅、病院、公共施設等の直近バス停

(2) 段差解消

セミフラット構造箇所のバス停をマウントアップ構造へ改修

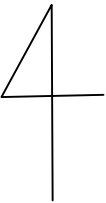
都道箇所は、今後の協議が整った場合に実施

3. 整備予定箇所

別紙参照

4. 整備予定

内容 \ 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
誘導ブロック整備	5 箇所	8 箇所	----
段差解消	----	2 箇所	2 箇所



地図は簡略図

路線名	運行経路	運行事業者
はるかぜ1号 (西新井・綾瀬線)	西新井駅東口～足立区役所～青井駅～綾瀬駅東口～東綾瀬区民事務所	日立自動車交通(株) 電話 03-5682-1122
はるかぜ2号 (綾瀬・六木線)	綾瀬駅～六ツ木都住～八潮駅南口	朝日自動車(株) 越谷営業所 電話 048-970-5170
はるかぜ3号 (西新井・舎人線)	西新井駅～舎人公園駅～見沼代親水公園駅	国際興業(株) 川口営業所 電話 048-280-0571
はるかぜ4号 (区役所・鹿浜線)	足立区役所～梅島駅入口～西新井駅東口～鹿浜都市農業公園	東武バスセントラル(株) 足立営業事務所 電話 03-3899-0801
はるかぜ5号 (北千住駅西側地域循環)	北千住駅西口～千住大橋駅～千住中居町～学びピア前～北千住駅西口(循環)	(株)新日本観光自動車 乗合事業部 お客様相談係 電話 03-5691-3783
はるかぜ6号 (北千住・鹿浜線)	北千住駅西口～扇大橋駅～鹿浜五丁目団地	(株)新日本観光自動車 乗合事業部 お客様相談係 電話 03-5691-3783
はるかぜ7号 (西新井・六木線)	西新井駅東口～六町駅～六ツ木都住～八潮駅北口	東武バスセントラル(株) 葛飾営業所 電話 03-5699-1310
はるかぜ8号 (小台・宮城循環)	北千住駅西口～小台・宮城～北千住駅西口(循環)	(株)新日本観光自動車 乗合事業部 お客様相談係 電話 03-5691-3783
はるかぜ9号 (青井・亀有線)	青井駅～綾瀬駅東口～東和病院前～亀有駅南口	日立自動車交通(株) 電話 03-5682-1122
はるかぜ10号 (西新井・高野線)	西新井駅西口～西新井大師参道入口～扇大橋駅～高野駅	日立自動車交通(株) 電話 03-5682-1122
はるかぜ11号 (堀之内・榎循環)	北千住駅西口～堀之内・榎～北千住駅西口(循環) 北千住駅西口～博慈会記念総合病院	(株)新日本観光自動車 乗合事業部 お客様相談係 電話 03-5691-3783
はるかぜ12号 (西新井・亀有線)	西新井駅東口～足立区役所～五反野駅～綾瀬駅東口～東和病院前～亀有駅南口	日立自動車交通(株) 電話 03-5682-1122

整備バス停一覧

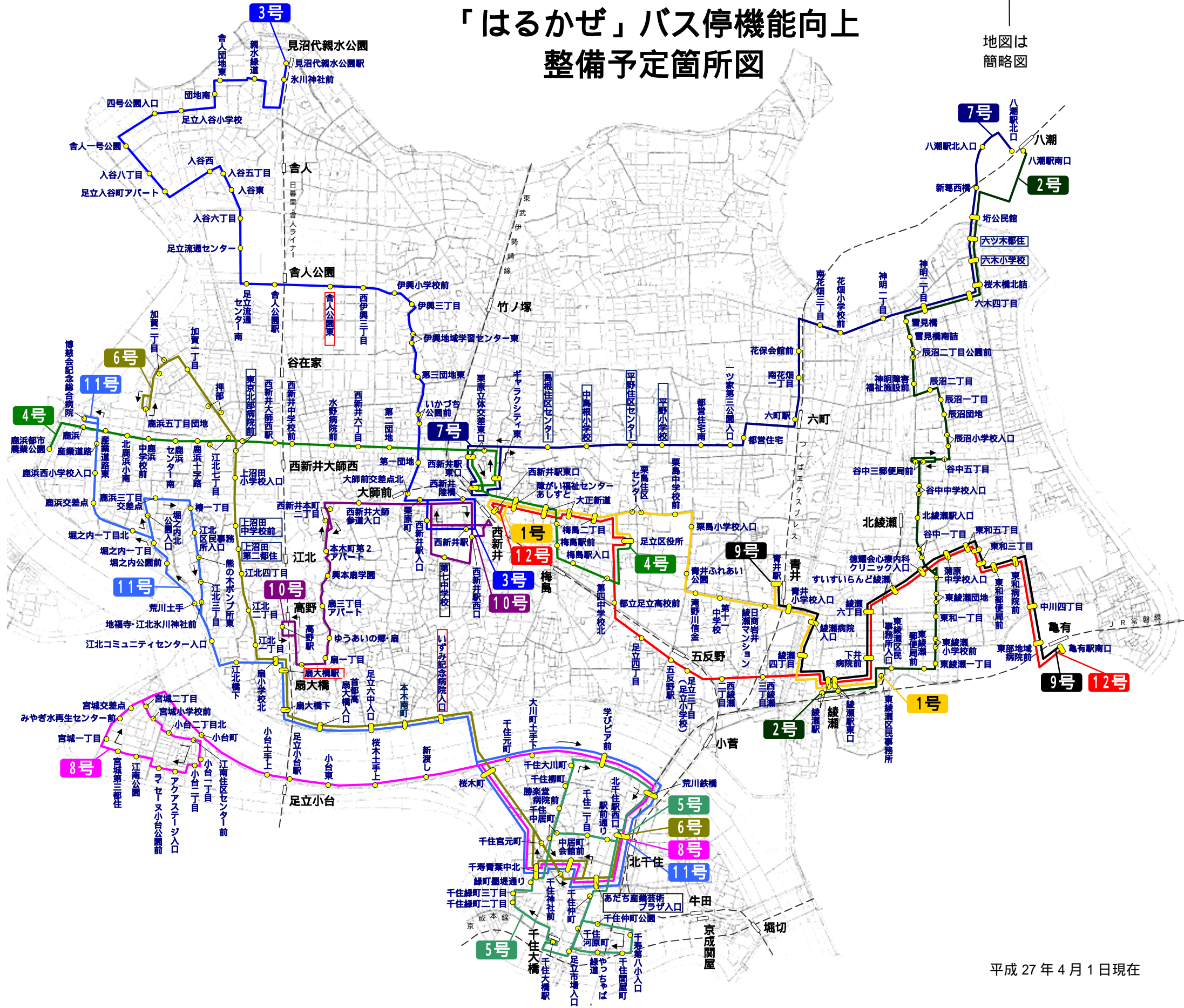
誘導ブロック
平成28年度
東京北部病院前2箇所、上沼田第二都住、上沼田中学校前、いずみ記念病院入口

平成29年度
六木小学校、六ツ木都住、あだち産業芸術プラザ入口、島根根区センター、中島根小学校、平野住区センター、平野小学校、扇大橋駅

段差解消
平成29年度
あだち産業芸術プラザ入口、扇大橋駅

平成30年度
第七中学校、舎人公園東

下線は都道上のバス停



「はるかぜ」バス停機能向上
整備予定箇所図



Area Design

Promotion Headquarters

まち×デザイン=未来

エリアデザインによる 足立区の挑戦

ADACHI CITY

エリアデザインとは、まちの特徴・魅力や求めるべき将来像などをエリアデザインとして、区内外に広く発信することで、足立区のイメージアップや、地域の活性化を図る新しいまちづくりの取り組みです。

「綾瀬」「六町」「江北」「花畑」と「千住」そして「西新井・梅島」「竹の塚」を追加した7つのエリアにおいて、大規模な区有地等を活用し、民間活力によるまちの整備を積極的に進めてまいります。

鉄道高架化の工事が進行中 駅西口駅前広場や駅前道路など基盤整備に着手

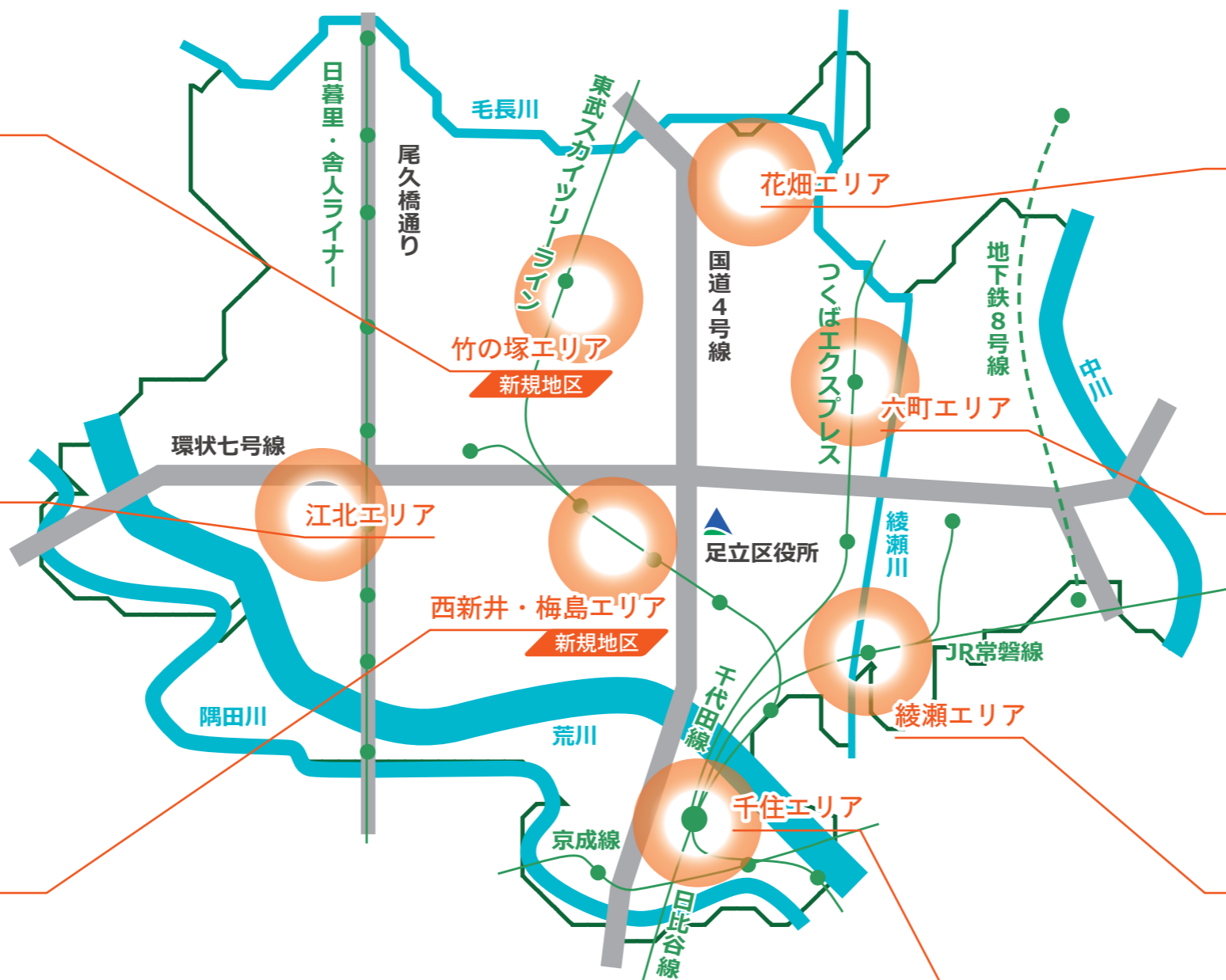
◎駅東口のUR都市機構住宅や周辺区有地などに足立区の北の玄関として相応しい民間事業者を誘導し、駅東西が一体となる回遊性の高いまちづくりを目指します。

区内初の大学病院誘致に着手 東京女子医大東医療センター移転の覚書を締結 エリア内に多くの大規模用地が創出

◎大学病院を核としながら、統合による小中学校跡地、都住建替による創出用地、江北給水場の上部利用などに、新たな魅力や活力を創出する施設を誘導し、区の新たな拠点となるまちづくりを展開します。

西新井駅西口の駅前広場整備に着手 駅東西を結ぶ連絡通路計画

◎駅や周辺施設の再整備の動向を注視しつつ、都営住宅跡地の有効活用、未整備の西新井公園計画の再構築、東武線をくぐる南北線構想の実現など、まちづくりの機運を高めます。



文教大学進出が決定。開設時期は2020年前後 大型ショッピングモールも開業(2014年) 河川、公園などの周辺環境の再整備も計画

◎東京オリンピック時に花畑団地が誕生、2020年のオリンピック・パラリンピックに合わせて花畑エリアが生まれ変わります。

T X六町駅の駅前に3,600㎡の区有地を所有 隣接する駅前広場、公園と一体的活用可能

◎都心へのアクセスが便利なT Xと周辺地域とをつなぐ新たな交通手段の充実や、まちに活力を与える民間施設を誘導し、区内外からの来街者の増加を図り、六町駅の知名度向上とまちの活性化を進めます。

駅前顔づくりを検討 子ども家庭支援センター跡地構想の再構築

◎都心へのアクセス性が高い綾瀬駅周辺で急激な住宅開発が進むまちの現状を捉え、綾瀬小学校等周辺公共施設を含めた駅前のあるべき姿を構築し、まちの将来像の実現に向けたまちづくりを展開します。

西口駅前の再開発、5つの大学誘致とまちの魅力が向上 働く女性が住みたいまちランキングも上位

◎足立区のシンボルとして、さらなる大学連携を進めるとともに、エリア全体の賑わいの創出や魅力的資源の有効活用により、足立区のイメージアップに努めます。



足立区

記者会見資料
平成27年4月28日
政策経営部経営戦略推進担当課
佐々木課長(3880)5812(直通)

「東京女子医科大学東医療センター移転に関する覚書」を締結 区内初の大学病院誘致に着手

足立区では、区内初の大学病院誘致について検討および調整を進めてまいりましたが、このたび、足立区と学校法人東京女子医科大学との間で「東京女子医科大学東医療センター移転に関する覚書」を取交わしました。今後、区と病院が連携協力して東医療センターの移転を進めていくこととなります。

1 取交し相手

学校法人 東京女子医科大学
代表者 吉岡 俊正 理事長
所在地 東京都新宿区河田町 8-1

2 移転対象医療施設

病院名 東京女子医科大学東医療センター
所在地 東京都荒川区西尾久 2-1-10

3 移転予定地（覚書第3条・第7条・第8条）

足立区の江北エリアデザイン検討地域内
今後、足立区が予定地を確保し、東京女子医大に定期借地契約により貸付する。

4 診療体制等（覚書第6条）

第三次救急病院、災害拠点中核病院、周産期医療センターなどを想定
診療体制、救急医療体制、診療科目等は、今後「基本協定書(6の(2)参照)」
で決定する。

5 事業費負担及び事業費に対する助成（覚書第9条、第10条）

施設建設等の事業費は、東京女子医大が負担する
事業費に対する区の助成は、今後「基本協定書」で決定する。

6 今後の進め方（覚書第1条）

- (1) 「移転に関する覚書」に基づき、相互が協議・調整を進め、合意が図られた時点で「東医療センターの建設及び運営等に関する覚書」を取り交す。
取交し時期は、平成28年度内を予定している。

覚書の内容

敷地の位置、開設時期、病院規模、病院機能、敷地の貸付方法、建設費等の助成方針などを予定

- (2) 「建設及び運営等の覚書」に基づき協議を進め、合意が図られた時点で「東医療センターの建設及び運営等に関する基本協定書」を締結する。
締結時期は、平成28～29年度を予定している。

基本協定の内容

敷地面積、診療科目、敷地の貸付時期や価格、建設費等の助成額などを予定

【問合せ先】 足立区政策経営部 経営戦略推進担当課長 佐々木 拓
電話（3880）5812 直通
学校法人 東京女子医科大学 広報室広報課長 吉原 政晴
電話(3353)8111 内線 31211

東京女子医科大学東医療センター移転に関する覚書

足立区（以下「甲」という。）と学校法人東京女子医科大学（以下「乙」という。）は、甲と乙が構想する東京女子医科大学東医療センター（以下「東医療センター」という。）移転に関して、次のとおり覚書の取交しを行う。

（目的）

第1条 本覚書は、東医療センター移転への取組みについて、現在までに、甲と乙が合意している基本的方向性や今後の進め方などを、文書にて確認することにより、今後も引き続き、甲と乙の信頼と協力のもと、取組みを進めていくために定めるものである。

（合意形成）

第2条 甲と乙は、本覚書に基づき、東医療センター移転に関する協議調整を進め、双方の合意が図れた時点で、「東医療センターの建設及び運営等に関する覚書(仮称)」の取交しを行うものとする。

2 甲と乙は、前項による覚書に基づいて、東医療センターの建設及び運営等に関する協議を進め、基本的な事項について双方の合意のもとに、「東医療センターの建設及び運営等に関する基本協定書(仮称)」を締結するものとする。

（移転予定地）

第3条 東医療センターが移転する予定地は、足立区の江北エリアデザイン検討地域内とする。

（設置・運営主体）

第4条 東医療センターの施設及びその関連施設（以下「東医療センターの施設等」という。）は、乙が建設し、これを運営する。

（開設時期及び病床数）

第5条 東医療センターの開設時期については、今後も甲と乙が協議調整を進めることとし、その目標時期を第2条第1項による覚書の取交しにて設定する。

2 開設時の病床数予定数については、現在の東医療センター病床数504床を基本としつつ、今後も甲と乙が協議調整を進めることとし、第2条第1項による覚書の取り交わしにて設定する。

（診療体制等）

第6条 甲が希望する医療機能は、第三次救急病院、災害拠点中核病院、周産期医療センター、がん治療センターなどとする。

2 東医療センターの診療体制、救急医療体制、診療科目等については、甲の希望を考慮して、甲と乙が別途協議し、第2条第2項による基本協定書にて決定する。

（用地の確保）

第7条 乙の理事会において、東医療センター移転候補地を第3条に定める移転予定地とすることの決定に伴い、甲は、用地確保の手続きを開始する。なお、甲は、東医療センターの移転が可能な状況を整えるために平成29年度を目途に用地確保に取り組むものとする。

(用地の貸与)

第 8 条 甲は取得した用地を、東医療センターの施設等の建設用地として、乙に貸与する。

2 用地の貸付方法、内容については、今後、甲と乙が協議調整を進めることとし、第 2 条第 2 項による基本協定書を締結し決定する。

(事業費の負担)

第 9 条 東医療センターの施設等の建設及び医療機器の整備にかかわる事業費は、乙が負担する。

(事業費に対する助成)

第 10 条 東医療センターの施設等の建設及び医療機器の整備にかかわる事業費に対する甲の助成については、今後、甲と乙が協議を進め、第 2 条第 2 項による基本協定書にて決定する。

(覚書の解除、失効)

第 11 条 甲乙が努力を重ねても東医療センター移転が著しく困難であることが明らかになった場合には、甲と乙の協議により、本覚書を解除することができる。

2 前項の規定により本覚書を解除する場合、甲及び乙は、相互に名目の如何に問わず一切の請求を行わないこととする。

3 本覚書については、第 2 条第 1 項による覚書の取交しにより失効するものとする。

(疑義の処理)

第 12 条 この覚書に定めのない事項及びこの覚書に定めた事項について疑義が生じた場合には、その都度、甲と乙が協議して決定するものとする。

この覚書の取交しの証として本書 2 通を作成し、甲乙各 1 通を保有するものとする。

平成 27 年 4 月 28 日

甲 住 所 東京都足立区中央本町一丁目 17 番 1 号

職氏名 足立区 代表者 区長 _____ (印)

乙 住 所 東京都新宿区河田町 8 番 1 号

職氏名 学校法人 東京女子医科大学

理事長 _____ (印)



足立区

記者会見資料
平成27年3月26日
政策経営部経営戦略推進担当課
佐々木課長(3880)5812(直通)

エリアデザイン 第一弾 決定情報 花畑エリアに文教大学が新たなキャンパス用地を取得

足立区は、UR都市機構花畑団地の団地再生事業を契機に、平成27年1月に花畑エリアデザイン計画を策定し、地元要望の高い大学の誘致を進めておりました。

このたび、花畑団地A B街区を、学校法人文教大学学園が取得し、エリアデザイン実現に向けた取組みをお互いが連携協力して進めていくことになりました。

1 誘致大学

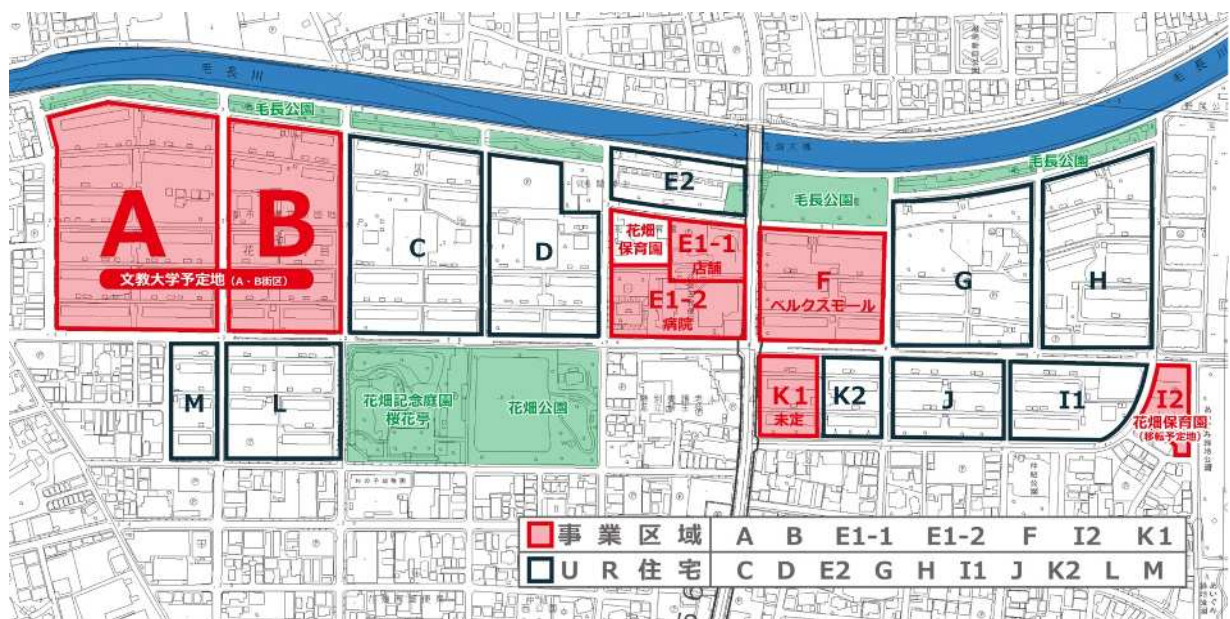
大学名 学校法人 文教大学学園
代表者 理事長 渡辺 孝
所在地 東京都品川区旗の台3-2-17

2 新キャンパス開設の目的等

長期的な観点から新キャンパスを開設し、そこを中核的拠点として、学部等の再編や教育プログラムの見直し等による教育力の抜本的強化を図る。

3 所在地

足立区花畑5-6,5-9 面積 約47,300㎡(東京ドーム1個分)
東武スカイツリーライン谷塚駅から徒歩約13分、同竹ノ塚駅からバス約15分
つくばエクスプレス六町駅からバス約10分



4 今後の足立区の取組み

(1) 交通利便性の向上

花畑エリアと竹ノ塚駅、六町駅、谷塚駅へつなぐバス路線等の充実
バス停設置のための道路整備、バス路線の交差点の改良を行う。
大鷲通り(補助 257 号線)の毛長川に新橋を整備する。(東京都が建設)

(2) 周辺環境の整備

武蔵野の路・毛長川遊歩道の延伸、整備
新キャンパスとの調和する毛長公園のリニューアル
UR 団地や新たな施設更新(商業施設、医療施設など)による賑わいの創出
大学と地域が連携協力してまちを活性化する方法立案、支援

(3) 花畑五丁目地区計画の変更

建築物等の用途制限

A・B 街区を住宅地区から複合地区に変更し、大学キャンパス整備を可能にする。

用地の一体化による広場の再配置・通路の変更など

A・B 街区の間の道路を歩行者自転車のみが通れる通路に変更し、一体的な大学キャンパスの整備を図る。

2ヶ所の広場を敷地中央に集約し、A・B 街区の中心に開放された憩いの空間を創出する。

A B 街区の北側と西側に緑地を整備し、全体的な緑のネットワークを形成する。

(4) 文教大学と包括的な大学連携に関する基本協定の締結

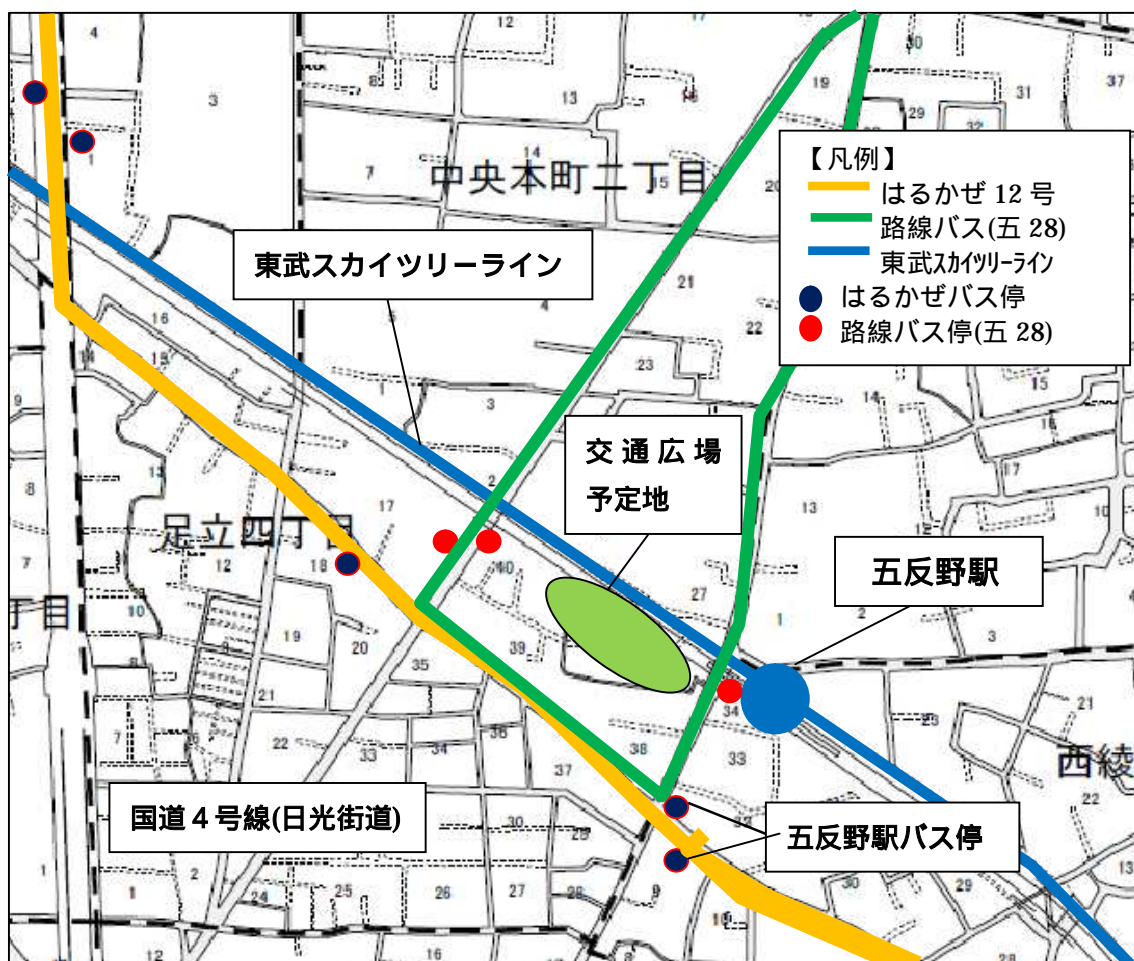
【問合せ先】 足立区政策経営部経営戦略推進担当課長 佐々木 拓
電話 (3880) 5812 直通

五反野駅交通広場の整備について

1. 整備概要

- ・東武スカイツリーライン（伊勢崎線）五反野駅前の区有地等約 2500 m²を交通広場として整備
- ・バス乗降バス 2 路線、タクシー乗車バス、身障者乗降バスを設置予定

2. 位置図



3. 今後の予定等

(1) スケジュール

- 平成 28 年度 詳細設計完了予定
- 平成 30 年度以降 供用開始予定

(2) 交通対策課の方針

足立区総合交通計画短期施策 7 番「既存路線バス及びはるかぜ 12 号の交通広場への乗り入れを検討」に位置づけられた事業。実現に向け今後、整備の進捗状況に応じて関係するバス事業者様と協議をさせていただく。

東京メトロの今後行う事業について

【地下鉄千代田線北綾瀬駅】

10両対応のホーム延伸工事

出入口新設（エレベーター複数ルート）

千代田線綾瀬駅では、綾瀬～北綾瀬間の区間列車による本線交差支障と北綾瀬方面からのお客様の本線列車乗換時における本線列車後寄り車両への集中による列車遅延が発生しています。このことから、北綾瀬駅のホームを10両対応に延伸し本線列車を一部北綾瀬へ直通させることで交差支障の解消と混雑緩和、乗換利便性の向上を図ります。

工事着手2014年度着手～2018年度完成(予定)

綾瀬交通安全情報

平成28年
NO.3

昨年、小学生が亡くなった交通事故

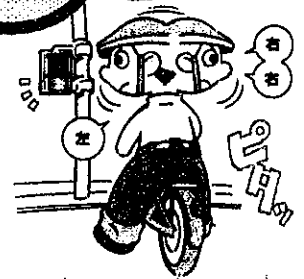
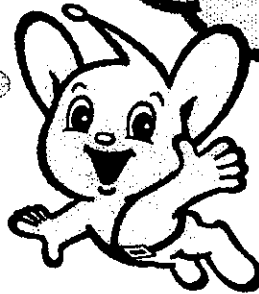
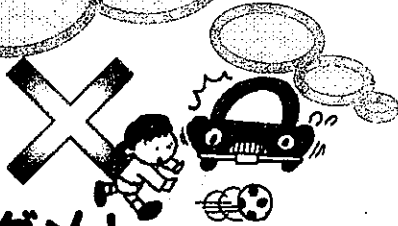
3件中3件 すべてが 3月中に発生!!

自転車に乗るときは
ヘルメット!
止まれの標識があるところは
必ず止まる!



道路を渡る前に・・・
安全確認
右!左!右!

とびだしは
絶対にダメ!



保護者の皆様へ

お子さんを交通事故から守るために、大人が手本を示して、
交通ルールをよく理解させることが大切です。

アイコンタクト外運動

道路を横断するときは、運転手と目と目を合わせる『アイコンタクト』をしましょう。



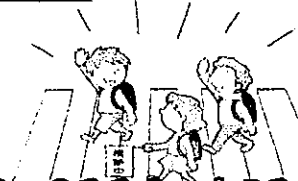
実は歩行者が
立っていました。

運転手から
全く見えません!

トラックからの視界

子供は体が小さく、車の運転
手から見えていないことがあり
ます。

アイコンタクトで、『渡ります』
という意味を伝え、車が止まっ
たことを確認してから横断しま
しょう!



綾瀬警察署

交通総務係

03-3620-0110 (4112)

足立区における自転車走行環境整備状況について

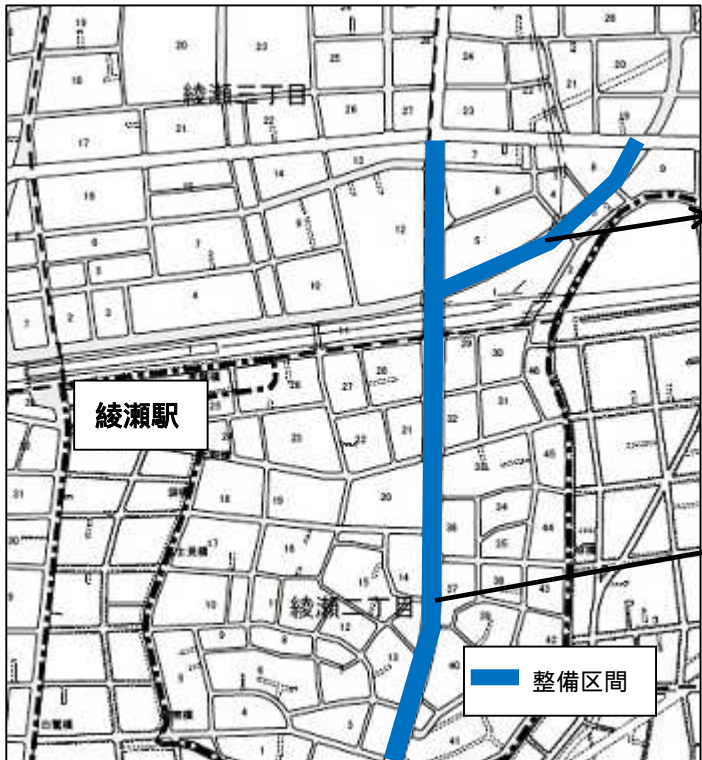
1. 区内整備箇所



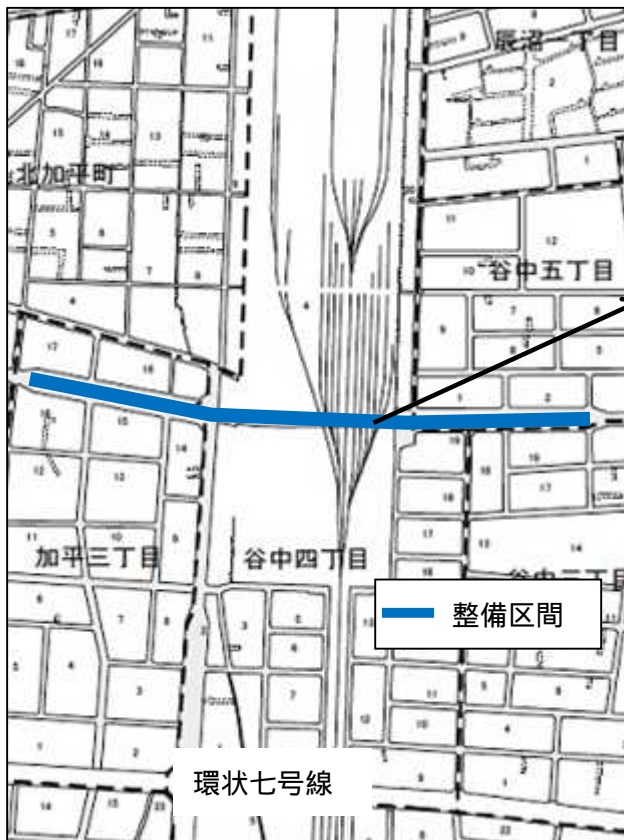
北千住駅東口（区道千住東 346(電大通り), 250m）



綾瀬駅周辺 (都道 314(川の手通り)790m, 区道綾瀬 312 300m)



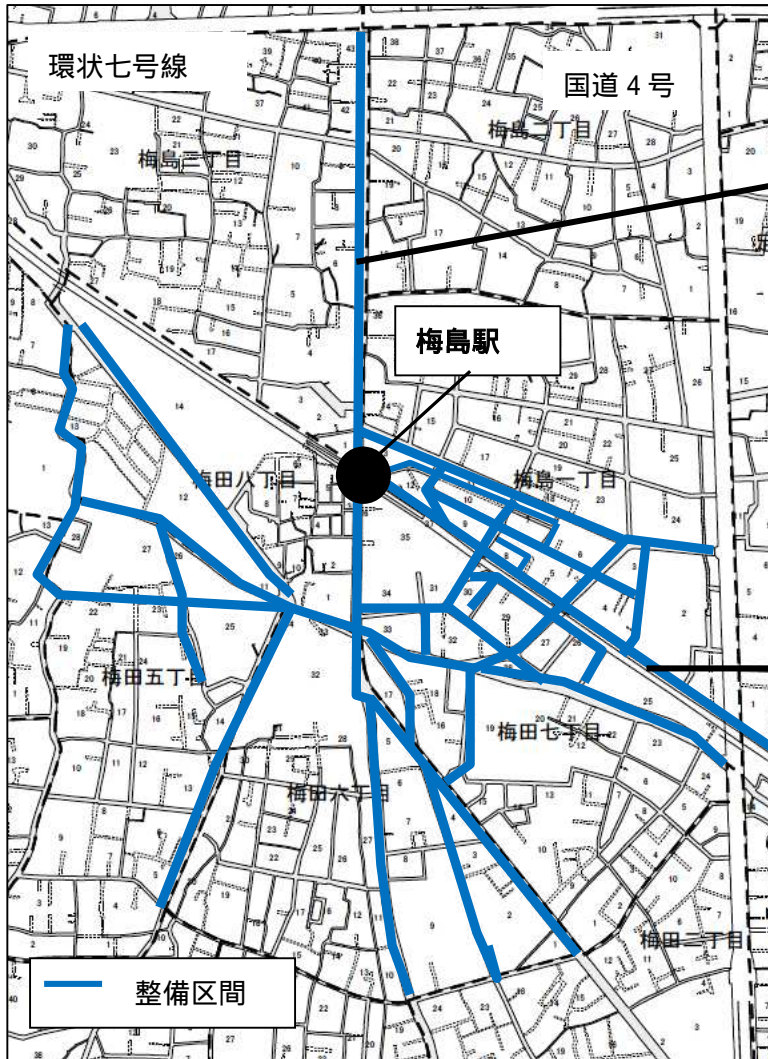
谷中地区(区道大谷田 352 等(環七北通り),720m)



西新井駅西口(区道梅島 163(さくら参道),400m.区道本木 119(大師道)260m)



梅島駅周辺（総延長 8740m,うち区道 8540m 私道 200m）



2. 整備区間延長

区内整備済延長 11460m

都道 自転車レーン 790m

区道 自転車レーン 300m 歩道内分離 1370m 自転車ナビマーク 8800m

私道 自転車ナビマーク 200m

3. 今後の方針

平成 27 年度中に自転車走行環境整備指針を定め、庁内での整備のあり方を調整する。平成 28 年度以降自転車走行環境整備計画を策定し、具体的な環境整備を進めていく。

整備検討にあたっては協議等、各関係機関のご協力をお願いします。